



2019年1月期第2四半期 決算説明会資料  
第66期／2018年2月1日～2018年7月31日

クロスプラス株式会社 (証券コード 3320)



# 目次



1. 2019年1月期 第2四半期決算概況	2
2. 2019年1月期 計画	14
3. 中期経営計画の進捗状況	19
Appendix	27

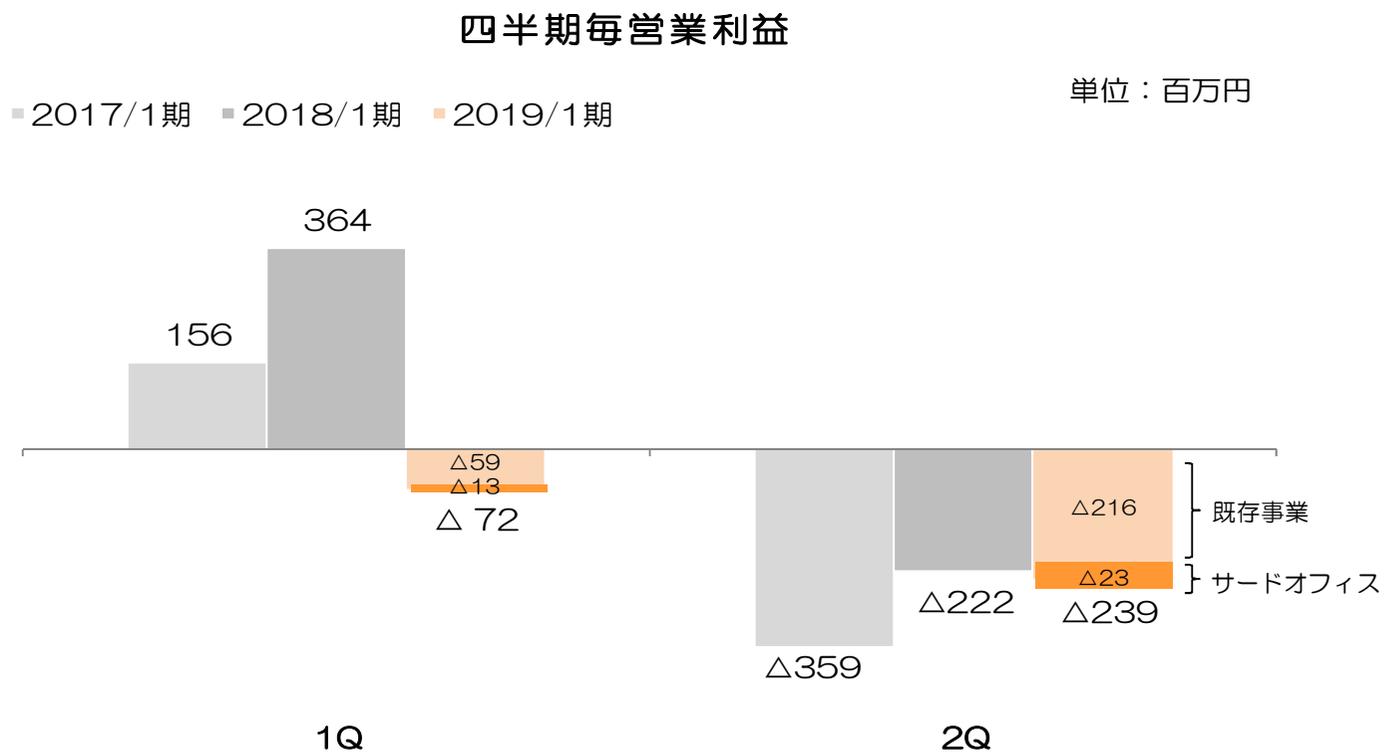


# 1. 2019年1月期 第2四半期決算概況



# 2019年1月期第2四半期 決算総括

- 計画に対し順調に推移
- 2Q期間で業績は底打ち



# 【連結】 2019年1月期第2四半期 損益計算書



単位：百万円

	2018/1期 2Q		2019/1期 2Q					
	実績	構成比	期初予想	実績	構成比	前年差額	前年比	期初予想比
売上高	29,272	100.0%	28,600	28,853	100.0%	△ 419	98.6%	100.9%
売上総利益	6,030	20.6%	5,600	5,550	19.2%	△ 480	92.0%	99.1%
販管費	5,888	20.1%	6,100	5,862	20.3%	△ 26	99.6%	96.1%
営業利益	142	0.5%	△ 500	△ 312	-	△ 454	-	-
経常利益	218	0.7%	△ 450	△ 203	-	△ 421	-	-
当期純利益	213	0.7%	△ 420	△ 226	-	△ 439	-	-

## ■ 売上対策

- (1) 低価格商品への対応
- (2) 専門店向け販路拡大
- (3) ブランドコーナーの拡大

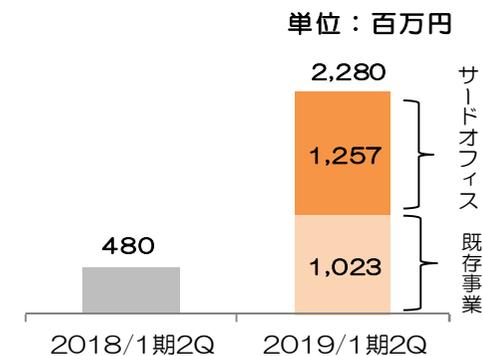
## ■ 利益対策

- (1) 主力工場への生産集約
- (2) 不良品の削減
- (3) アセアン生産の拡大

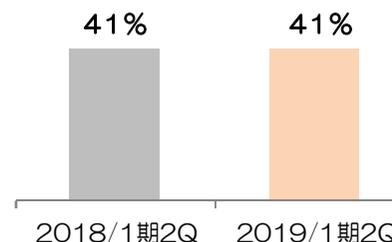
## ■ グループ会社の収益改善

生産管理のグループ共通化

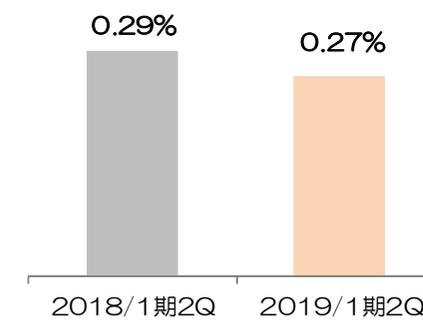
### ① 新規販路向け売上高



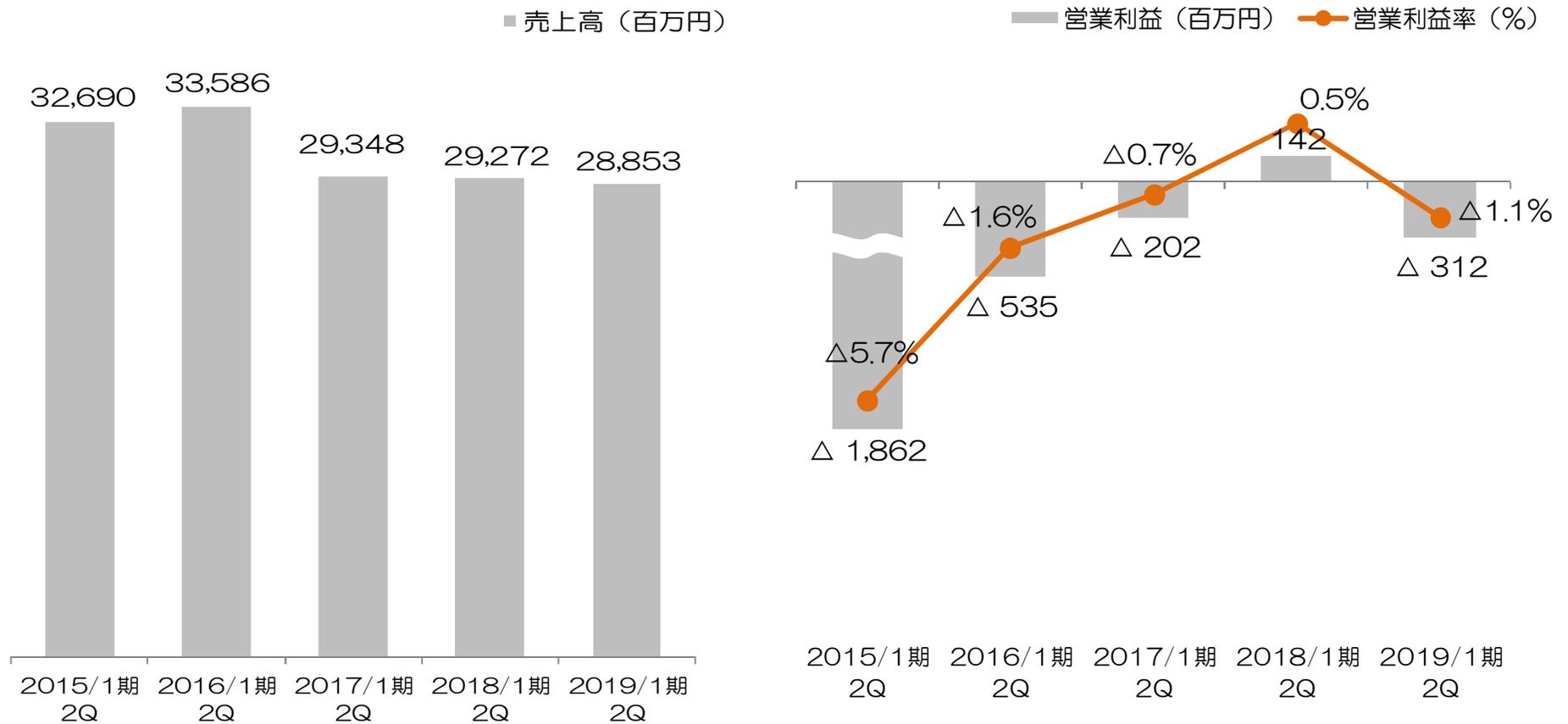
### ② 主力工場の生産比率



### ③ 主力工場の不良品率

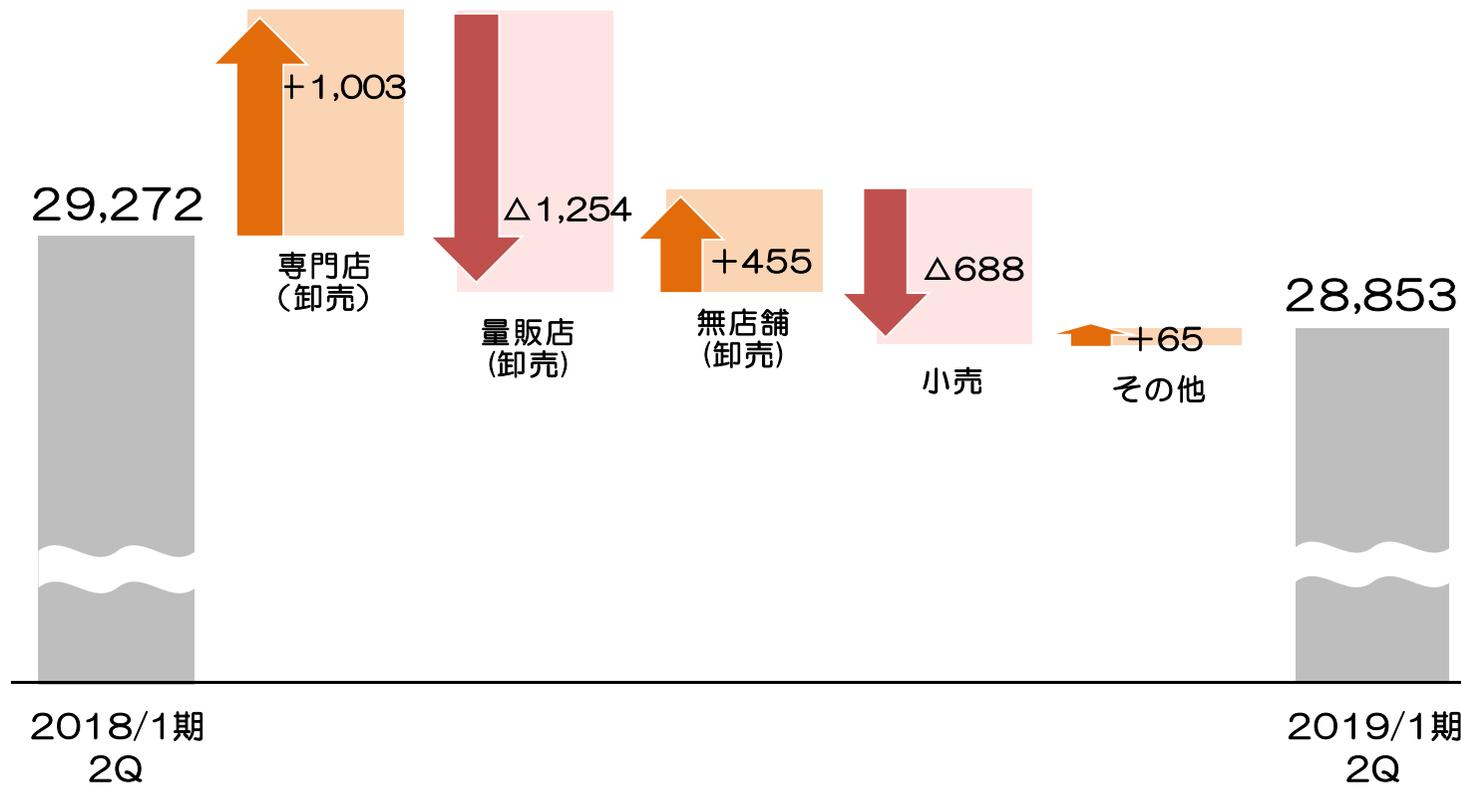


# 【連結】 売上高・営業利益の推移



# 【連結】売上高の増減要因

単位：百万円



# 【連結】販売チャネル別売上高実績

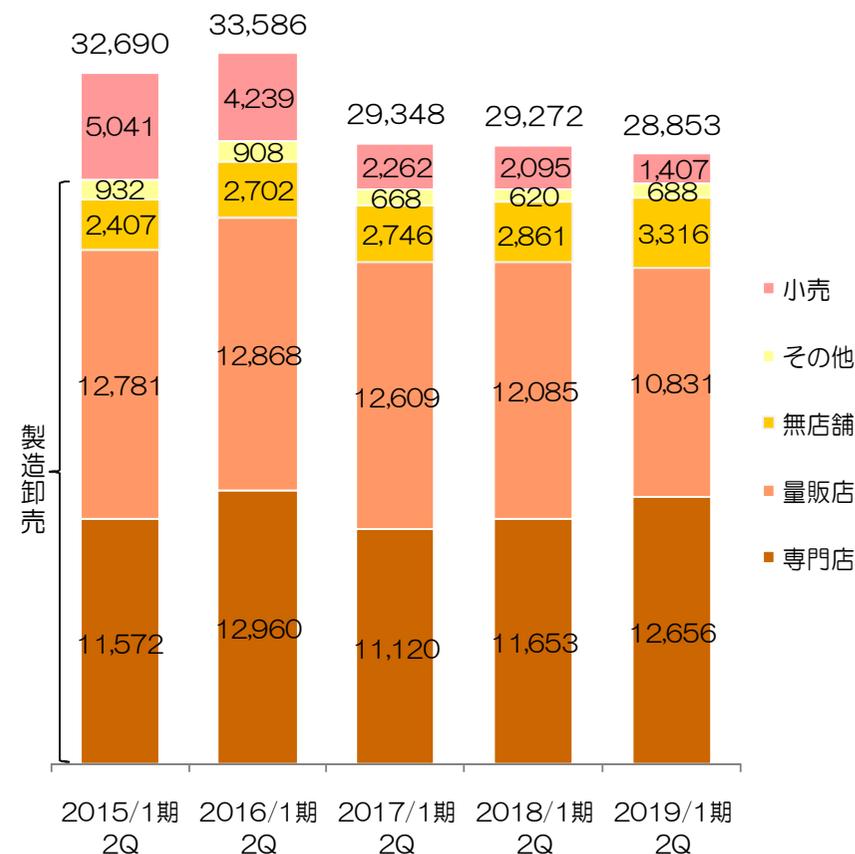


## ● 新規販路の拡大を進め専門店売上が増加

単位：百万円

		2018/1期 2Q	2019/1期 2Q		
			前年差額	前年比	
製造卸売	専門店	11,653	12,656	1,003	108.6%
	量販店	12,085	10,831	△ 1,254	89.6%
	無店舗	2,861	3,316	455	115.9%
	その他	620	688	68	111.0%
	小計	27,220	27,493	273	101.0%
小売		2,095	1,407	△ 688	67.2%
消去		△ 43	△ 46	△ 3	-
合計		29,272	28,853	△ 419	98.6%

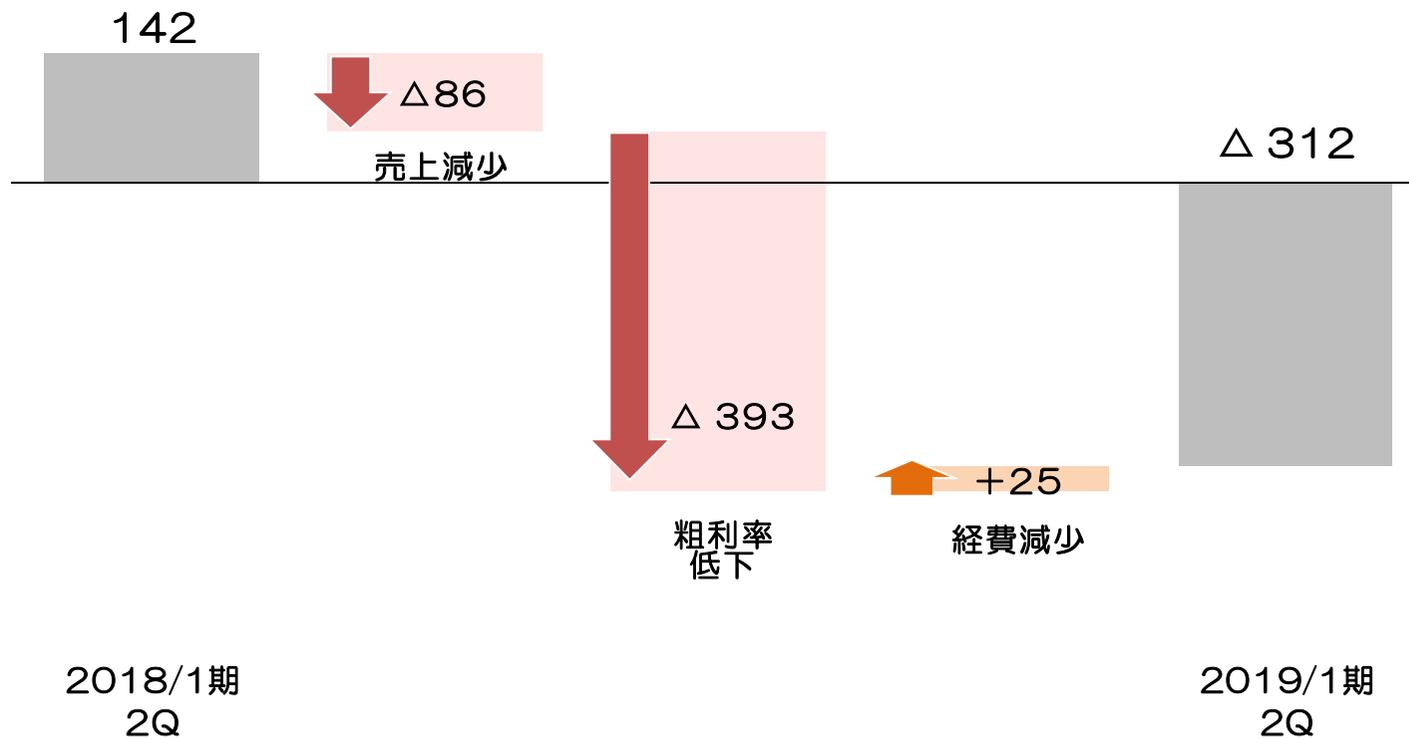
単位：百万円



# 【連結】 営業利益の増減要因

- 販売単価の低下により粗利率低下

単位：百万円



# 製造卸売部門（国内）実績



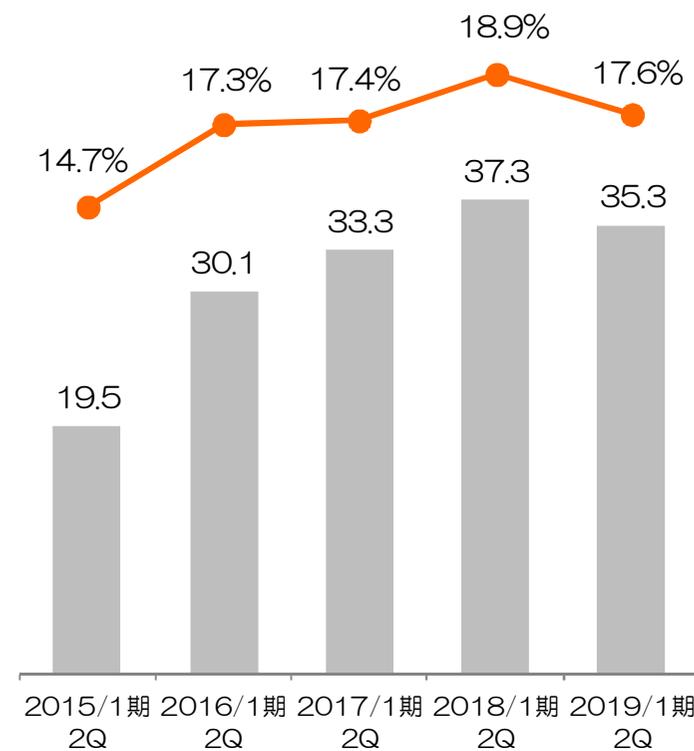
単位：百万円

	2018/1期 2Q	2019/1期 2Q		
			前年差額	前年比
売上高	27,059	27,266	207	100.8%
売上総利益率	18.9%	17.6%	△1.3%	93.1%
販売単価	1,053円	1,001円	△52円	95.1%
仕入単価	837円	795円	△42円	95.0%
販売枚数	2,570万枚	2,723万枚	153万枚	106.0%
在庫回転数/年	37.3回転	35.3回転	△2.0回転	94.6%
期末在庫	1,172	1,490	318	127.1%

(注) 製造卸売（国内）＝クロスプラス卸売＋スタイリンク(株)＋サードオフィス(株)  
 (サードオフィスは2018年2月1日に子会社化したため2019/1期2Qのみ)

在庫回転数＝売上高÷（(期首在庫+期末在庫)÷2）

■ 在庫回転数/年（回） ● 売上総利益率（%）



# 【連結】会社別実績



単位：百万円

	売上高				営業利益			
	2018/1期 2Q	2019/1期 2Q		2018/1期 2Q	2019/1期 2Q			
			前年差額		前年比	前年差額		前年比
クロスプラス（株）	27,957	26,725	△ 1,232	95.6%	173	△ 205	△ 378	-
（株）サードオフィス	-	1,257	-	-	-	△ 36	-	-
スタイリンク（株）	1,197	690	△ 507	57.6%	△ 32	△ 55	△ 23	-
上海服飾整理有限公司	161	227	66	141.0%	△ 3	2	5	-
連結調整	△ 43	△ 46	-	-	4	△ 16	-	-
連結	29,272	28,853	△ 419	98.6%	142	△ 312	△ 454	-

（注）サードオフィスは2018年2月1日にグループ化したため2018/1期 2Qの実績値はなし

# 【連結】貸借対照表・指標



単位：百万円

	2018/1期 2Q		2018/1期		2019/1期 2Q		
		構成比		構成比		構成比	2Q 前年差額
<b>流動資産</b>	<b>18,325</b>	<b>67.7%</b>	<b>20,033</b>	<b>68.5%</b>	<b>17,429</b>	<b>64.7%</b>	<b>△ 896</b>
現預金	5,557	20.5%	4,243	14.5%	3,821	14.2%	△ 1,736
受取手形及び売掛金	10,810	40.0%	13,213	45.2%	10,969	40.7%	159
商品	1,556	5.8%	1,901	6.5%	1,834	6.8%	278
<b>固定資産</b>	<b>8,724</b>	<b>32.3%</b>	<b>9,230</b>	<b>31.5%</b>	<b>9,516</b>	<b>35.3%</b>	<b>792</b>
有形固定資産	4,140	15.3%	4,084	14.0%	4,097	15.2%	△ 43
投資有価証券	3,948	14.6%	4,535	15.5%	4,544	16.9%	596
<b>資産合計</b>	<b>27,049</b>	<b>100.0%</b>	<b>29,264</b>	<b>100.0%</b>	<b>26,946</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 103</b>
<b>負債合計</b>	<b>16,021</b>	<b>59.2%</b>	<b>17,481</b>	<b>59.7%</b>	<b>15,084</b>	<b>56.0%</b>	<b>△ 937</b>
支払手形及び買掛金	9,643	35.7%	9,665	33.0%	7,535	28.0%	△ 2,108
有利子負債	2,984	11.0%	3,680	12.6%	4,120	15.3%	1,136
<b>純資産合計</b>	<b>11,028</b>	<b>40.8%</b>	<b>11,782</b>	<b>40.3%</b>	<b>11,861</b>	<b>44.0%</b>	<b>833</b>
株主資本	9,913	36.6%	10,344	35.3%	10,098	37.5%	185
<b>1株当たり純資産 (BPS)</b>	1506.54円		1608.38円		1618.07円		111.53円
<b>1株当たり純利益 (EPS)</b>	29.19円		91.14円		-30.98円		△60.17円
<b>自己資本比率</b>	40.8%		40.2%		44.0%		3.2%
<b>株主資本利益率 (ROE)</b>	1.9%		5.9%		-1.9%		△3.8%
<b>総資産利益率 (ROA)</b>	0.8%		1.8%		-0.7%		△1.5%

# 【連結】キャッシュ・フロー計算書



単位：百万円

	2018/1期 2Q	2019/1期 2Q	
			前年差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,223	△ 195	△ 1,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 67	150	217
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 251	△ 361	△ 110
現金及び現金同等物の増減	897	△ 416	△ 1,313
現金及び現金同等物の期末残高	5,317	3,592	△ 1,725
減価償却費	97	93	△ 4
設備投資	16	48	32



## 2. 2019年1月期 計画



# 【連結】2019年1月期 業績予想



単位：百万円

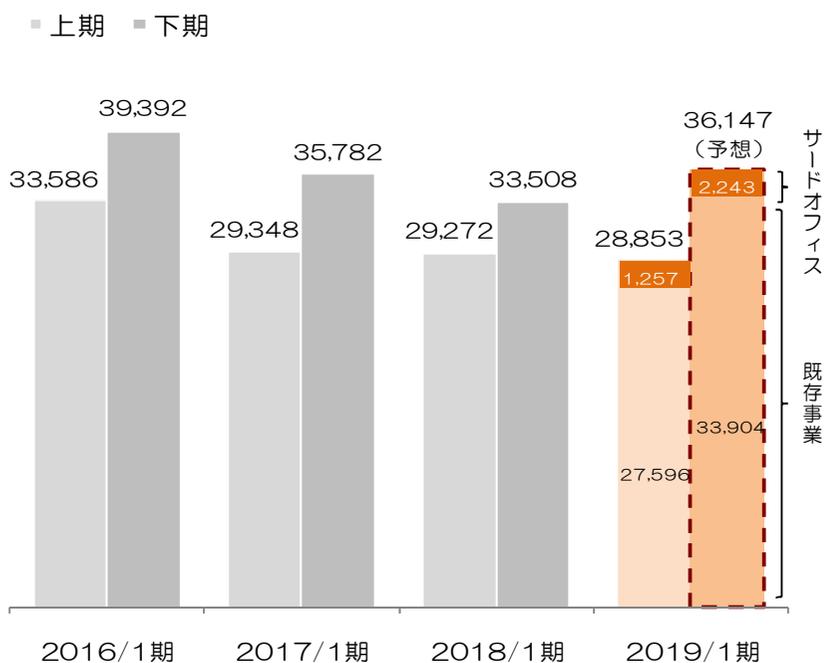
	2018/1期			2019/1期					
	上期	下期	通期	上期 (実績)	下期 (予想)		通期 (予想)		
					前年比	前年比	前年比	前年比	
売上高	29,272	33,508	62,780	28,853	98.6%	36,147	107.9%	65,000	103.5%
売上総利益	6,030	6,439	12,469	5,550	92.0%	7,550	117.3%	13,100	105.1%
販管費	5,888	6,195	12,083	5,862	99.6%	6,738	108.8%	12,600	104.3%
営業利益	142	243	385	△ 312	-	812	334.2%	500	129.9%
経常利益	218	309	526	△ 203	-	803	259.9%	600	114.1%
当期純利益	213	453	666	△ 226	-	726	160.3%	500	75.1%

# 【連結】売上高・営業利益の実績推移及び予想（半期毎）



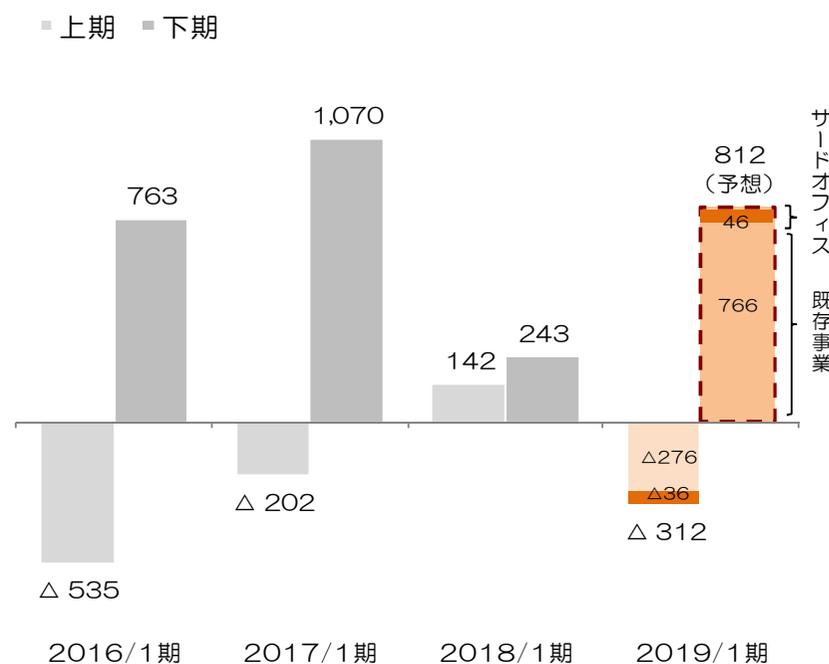
## 売上高

単位：百万円



## 営業利益

単位：百万円



- 売上対策

- (1) 低価格商品への対応……………早期受注により価格対応力を強化
- (2) 専門店向け販路拡大……………ボトム、アウターを強化
- (3) ブランドコーナーの拡大…今期30店舗増

- 利益対策

- (1) 主力工場の見直し……………アセアン生産の拡大に伴い主力工場を見直し
- (2) 不良品の削減……………工場生産中の商品確認を強化

- グループ会社の収益改善

生産管理のグループ共通化によるコスト削減

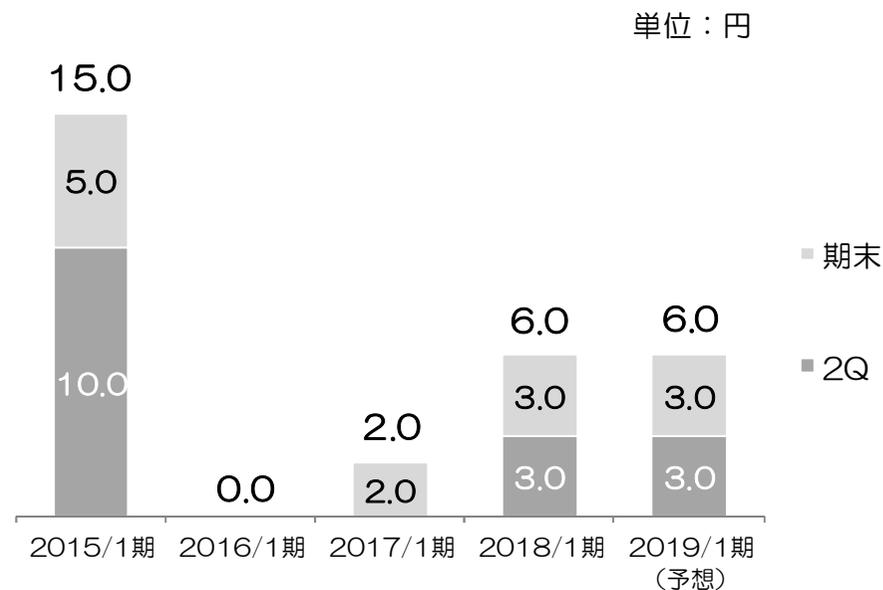
# 配当政策



- 今後の事業展開及び財務体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続していくことを基本方針とする。
- 2019年1月期の1株当たり配当金は、6円を予想。

単位：百万円

		2018/1期	2019/1期 (予想)
1株当たり 配当金	2Q	3.0円	3.0円
	期末	3.0円	3.0円
	年間	6.0円	6.0円
配当性向		6.6%	8.8%





### 3. 中期経営計画の進捗状況



## 1. 将来像

アパレル業界No.1のプラットフォーム企業

## 2. 中期経営計画

(1) 目標 製造卸売事業の安定した収益基盤の確立

(2) 基本方針

- ①新規販路の拡大
- ②生産基盤の再構築
- ③経営管理基盤の強化

# 中期経営計画の基本方針① - 新規販路の拡大 -



新規開拓専門の部署を新設し、  
駅ビル・SCブランドヘアプローチ

- 2016年 新規販路向け展示会を積極的に開催
- 2017年 シャツ、ボトムの商談
- 2018年 セーター、カットソーへの拡大

	2017/1期 2Q (実績)	2018/1期 2Q (実績)	2019/1期2Q (実績)			2017/1期 (実績)	2018/1期 (実績)	2019/1期 (目標)		
			クロス プラス	サード オフィス				クロス プラス	サード オフィス	
売上	0.2億円	4.8億円	10.2億円	12.6億円	22.8億円	2.5億円	15.5億円	30.0億円	35.0億円	65.0億円
新規販売先	4社	24社	28社	—	28社	22社	25社	30社	—	30社

# 中期経営計画の基本方針② - 生産基盤の再構築 -



## コストダウンと不良品率の低減

### ■主力工場への生産集約

構成比	2017/1期 2Q (実績)	2018/1期 2Q (実績)	2019/1期 2Q (実績)	2017/1期 (実績)	2018/1期 (実績)	2019/1期 (目標)
主力工場	41%	41%	41%	42%	44%	48%
その他	59%	59%	59%	58%	56%	52%

### ■不良品率の低減

不良品率	2017/1期 2Q (実績)	2018/1期 2Q (実績)	2019/1期 2Q (実績)	2017/1期 (実績)	2018/1期 (実績)	2019/1期 (目標)
主力工場	0.31%	0.29%	0.27%	0.29%	0.26%	0.23%
その他	0.61%	0.45%	0.44%	0.46%	0.43%	0.40%

### ■ASEANでの生産拡大

構成比	2017/1期 2Q (実績)	2018/1期 2Q (実績)	2019/1期 2Q (実績)	2017/1期 (実績)	2018/1期 (実績)	2019/1期 (目標)
ASEAN	18%	22%	23%	16%	18%	20%
中国	82%	78%	77%	84%	82%	80%

### 営業のサポート部署を新設し 業務の効率化と企画生産情報の見える化

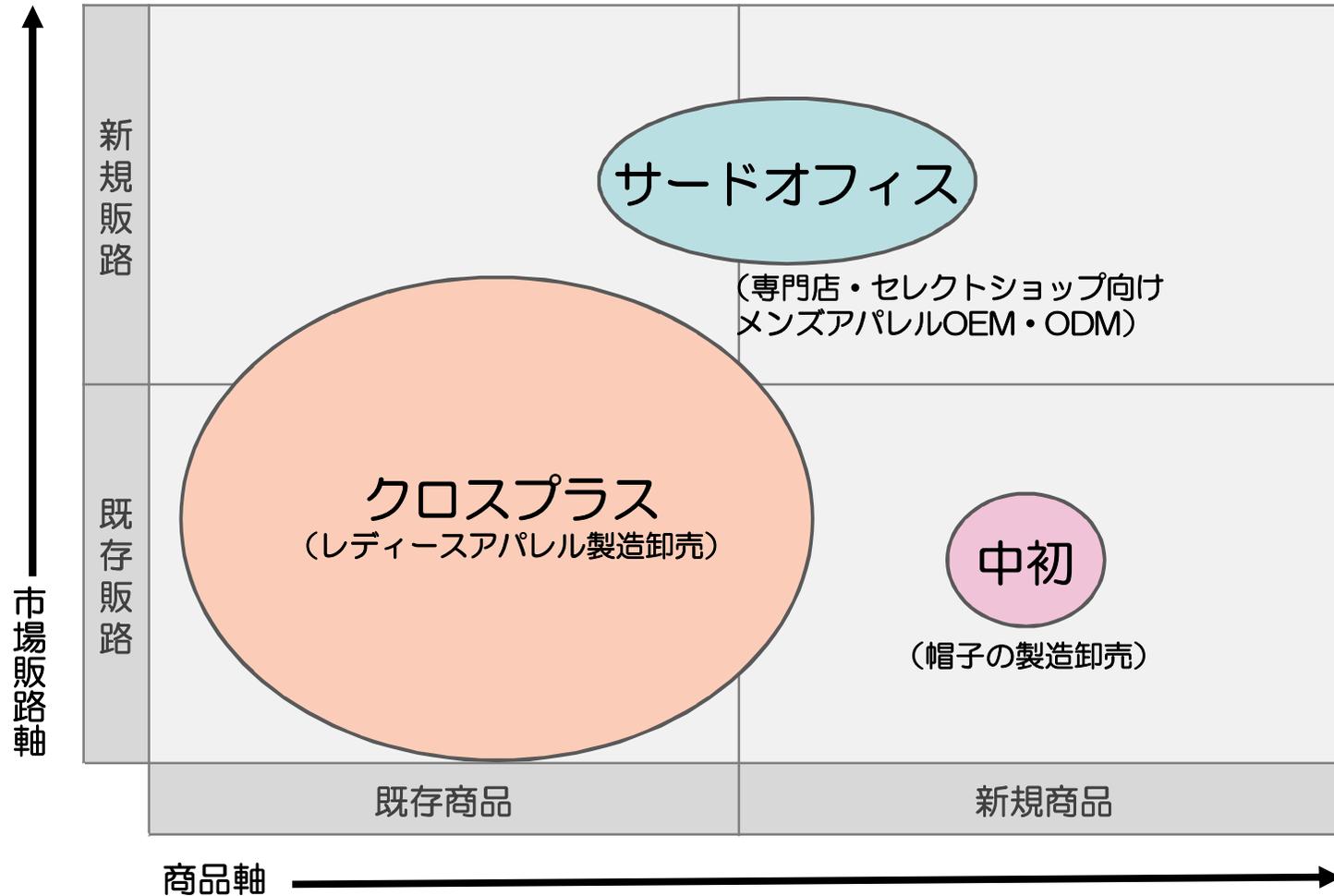
- 2016年 企画、営業の各種登録作業の移管
- 2017年 各得意先への販売関連業務のサポート
- 2018年 業務の自動化

## 2018年9月14日、 帽子の製造卸売事業を行う中初の全株式を取得

会社名	株式会社中初
本社所在地	東京都台東区浅草橋一丁目36番3号
創業	1888年
設立	1953年12月29日
売上高	11億76百万円（2017年8月期）
事業内容	各種帽子の企画・製造・卸売



## 販路、商品、企画提案力を補完し事業拡大を図る





CROSS PLUS



CROSS PLUS



# Appendix



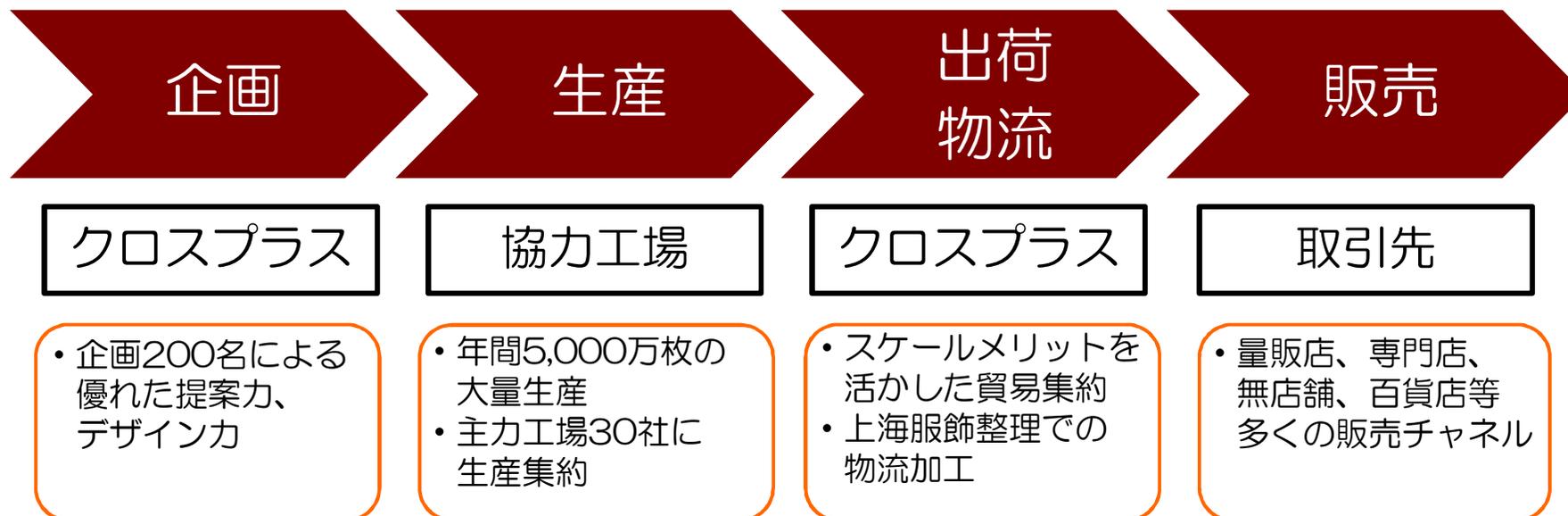
商号	クロスプラス株式会社
設立	1953年4月
本社	名古屋市西区花の木三丁目9番13号
代表者	山本 大寛
従業員数	<連結>722名 <単体>614名 (2018年7月31日現在)
資本金	1,944百万円 (2018年7月31日現在)
発行株式数	7,718,800株 (2018年7月31日現在)
事業内容	婦人服、子供服の企画、製造、及び全国の量販店、専門店等への販売
連結子会社	スタイリンク(株)、(株)サードオフィス、 客樂思普勒斯(上海)服飾整理有限公司

- 1951年 婦人ブラウスの製造卸売を目的として櫻屋商店を創業
- 1953年 櫻屋商店を改組し櫻屋商事（株）を設立
- 2001年 「クロスプラス」へ社名変更
- 2002年 スタイリンク（株）を設立
- 2004年 東証二部・名証二部に株式上場
- 2005年 客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司を設立
- 2006年 （株）ヴェントインターナショナルを子会社化
- 2015年 （株）ヴェントインターナショナルの事業譲渡
- 2018年 （株）サードオフィスを子会社化

# グループ各社の事業内容と特徴



	会社	事業内容
製造卸売	クロスプラス（株）	レディース、キッズ、雑貨を専門店をはじめ全てのチャネルへ製造卸売
	スタイリンク（株）	レディースを主力に専門店のOEM・ODM
	（株）サードオフィス	メンズを主力に専門店のOEM・ODM
	上海服飾整理有限公司	中国での自社商品の検品・検針・物流加工
小売	クロスプラス（株）	百貨店、ファッションビルでのプレタゾーン（ジュンコシマダ）、ヤングマインドカジュアルゾーン（アツロウタヤマ）のSPA



企画・生産・納品までを  
一気通貫管理

# 製造卸売の販売チャネル

販売チャネル	売場
量販店	ブランドコーナー
	PB
	平場
専門店	ファッションビル
	ショッピングセンター
	ロードサイド
無店舗	カタログ通販
	TVショッピング



ブランドコーナー



PB

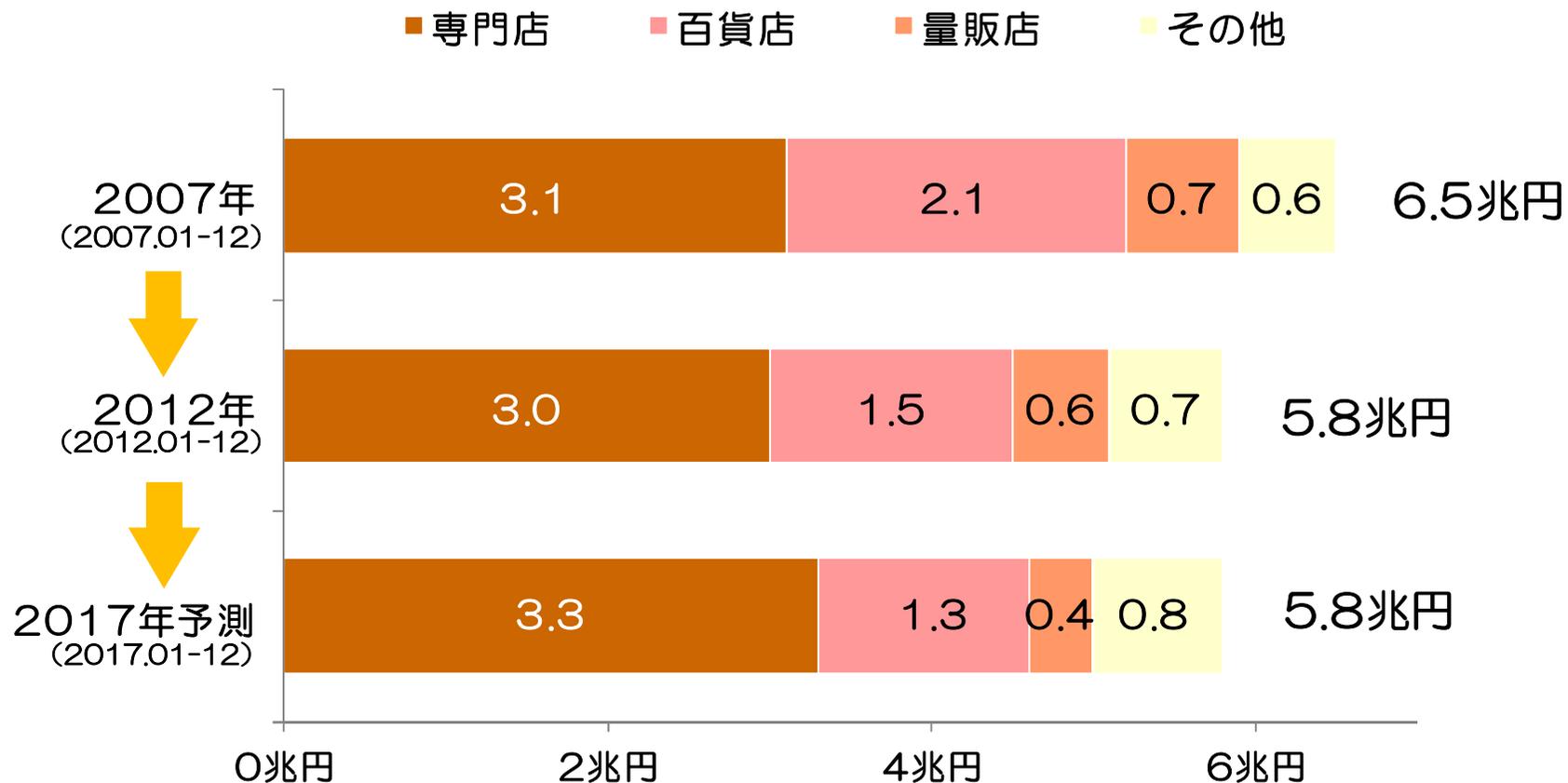


カタログ通販



TVショッピング

# 婦人服市場規模



(注) 国内婦人服・洋品の小売金額ベース、2017年は予測値(2017年9月現在)、百貨店および量販店チャンネルは経済産業省「商業販売統計」をもとに推計 表示桁未満四捨五入

出所：矢野経済研究所「アパレル産業白書2013、2017」

# 【単体卸売事業】 婦人アパレル業界でのポジション



## 婦人アパレル売上高（2017年度）

単位：百万円

順位	社名	売上高
1	オンワードホールディングス（※）	141,747
2	T S Iホールディングス（※）	109,308
3	クロスプラス（※）	59,366
4	ジュン（※）	49,358
5	イトキン（※）	45,225
6	ルックホールディングス（※）	42,315
7	ファイブフォックス（※）	40,691
8	三陽商会	37,100
9	4℃ホールディングス（※）	35,838
10	タキヒョー	32,592

（※）連結またはグループ合算

出所：織研新聞 2018年8月1日

- 本資料は、当社が入手している情報に基づいて、当社が本資料の作成時点において行った予測等を基に記載されています。これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、一定のリスクや不確実性を内包しております。従いまして、将来の実績が本資料に記載された見通しや予測と大きく異なる可能性があります。
- また、本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定はご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

お問い合わせ先

クロスプラス株式会社 経営企画室

TEL : 052-532-2211 (代表)

e-mail : [ir-info@crossplus.co.jp](mailto:ir-info@crossplus.co.jp)